

中1 歴史 近代ヨーロッパ

講師：河原 数馬

<学習内容>

- ▶ 変わる欧米諸国
- ▶ イギリスの革命
- ▶ アメリカ合衆国の独立
- ▶ フランスの革命
- ▶ イギリスの産業革命
- ▶ イギリスのアジア侵略

イギリスの革命

■イギリスの革命

17世紀半ば, イギリスでは国王が議会を無視して税を課すなど, 思いのままの政治をおこなった。

⇒ 1688年, 議会は国王を追放し, 新しい国王を外国からむかえ即位させた (名譽革命)。

■イギリスの議会政治

新国王は, 国民の自由と権利を守ることを約束し, その約束は**権利の章典**として, 以後イギリス政治の基本となる。

空欄補充問題

次の文中の（ ）に当てはまる適切な語句をそれぞれ答えなさい。

1688,89年に（ A ）革命によって、議会を尊重する
国王を立てて（ B ）を制定した。

A :

B :

空欄補充問題

次の文の空欄に共通して当てはまる単語を答えなさい。

アメリカはイギリスの課税に反対し（ ）戦争を開始した後、1776年に（ ）宣言を発表した。

フランスの革命

■ フランス革命：1789年

国王や大貴族中心の政治に対する人々の不満が爆発し、国王が倒され、共和政が誕生した。

※共和政…国王ではなく国民の意思に基づいて政治が行われる体制。

■ 人権宣言

フランス革命が起きた時に発表された人権に関する宣言。自由や平等などがうたわれた。



▲ 民衆を支配する貴族



▲ バスティーユ牢獄の襲撃

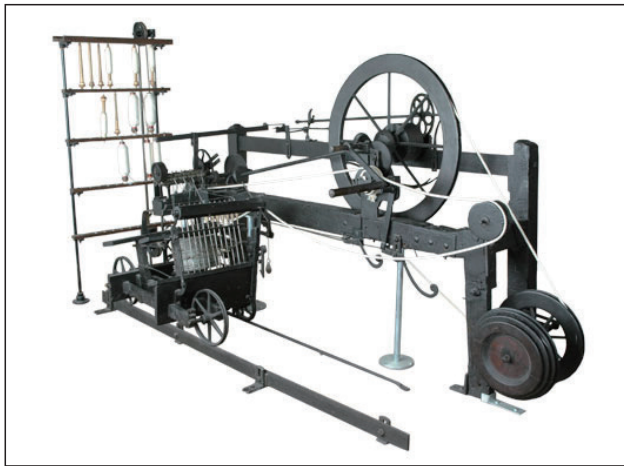
イギリスの産業革命

■産業革命

18世紀後半のイギリスでは、機械による大量生産が可能となり、産業や社会のしくみが大きく変化した（**産業革命**）。

■資本主義の社会

利益を求めて自由に競争し、生産のもとでになる資金（資本）をもっている経営者が労働者を雇うしくみのことを**資本主義**という。



◀ ミュール紡績機



◀ イギリスの工場

四択問題

フランス革命について述べた文として正しいものを次の①～④の中から選びなさい。

- ① 国王による絶対王政が倒され、人権宣言が発表された。
- ② ピューリタン革命(清教徒革命)がおこり、共和制が実現した。
- ③ 国王が国外に追放され、権利の章典により立憲君主制が定められた。
- ④ 独立宣言が発表され、生命・自由・幸福を追求する権利などが明記された。

入試問題（平成 24 年度 山口県公立高校入試問題・改）

産業革命により，生産のもとでとなる資金などをもつ者が，労働者をやとって生産を行う経済のしくみが生まれたが，このしくみを何と
いうか。答えなさい。

イギリスのアジア侵略

■アヘン戦争

アヘンを厳しく取り締まった清に対し、イギリスは1840年に軍艦を送り、勝利した(アヘン戦争)。1842年には南京条約が締結され、イギリスは香港を手に入れ、清に賠償金を支払わせた。



▲アヘンの吸引者



▲アヘン戦争